

長崎国際大学同窓会誌

Vol.3
2011.10



[発行元] 長崎国際大学同窓会
〒859-3298 長崎県佐世保市ハウステンボス町2825-7 長崎国際大学事務局
TEL.0956 (39) 2020 FAX.0956 (39) 3111 http://www.niu.ac.jp



モニュメント時計完成披露式典の様子

ひとりひとりが一つに向かって

長崎国際大学同窓会 悠和会会长 折原 賢児

蒸し暑かった日々も遠のき、木々の葉もすっかり色づいてまいりました。

同窓生の皆様、大学関係者の皆様、元気に励んでおられますか？

さて、秋の気配を感じると学生時代の思い出を思い返すのは私だけでしょうか？学生にとって年に一度の一大イベントである学園祭。その学園祭も今年で12回目を迎える、懐かしさと、時の早さを感じています。始まりも今も変わらず、大学では学生たちが一丸となって、夜遅くまで学園祭の準備に追われているようです。

今年、日本は大地震や津波、台風によって大きな被害を受けました。悠和会（長崎国際大学同窓会）からは義援金を被災地に送り、長崎国際大学ボランティアセンター設立にも協力させていただきました。

私事ですが、音楽活動を通して見てきた被災地復興支援活動、被災地に出向いた友人の話、後輩たちの取り組みとサポートする教職員の皆さん様子をみていくと、復興を胸に全国各地で、ひとりひとりが動いていることを感じます。今後も悠和会でできることを協力していきたいと考えています。

今年の学園祭のテーマは『つぶぞろい!! 日本がひとつになるとき』。小さな粒が一丸となったときの力を体感しに、みんなで母校に集まりませんか？賑やかな中庭でお待ちしています。

秋冷日ごとにのる季節どうぞ健やかにお過ごしください。



学生生活を振り返って

長崎国際大学同窓会 悠和会副会長 萩原 涼子



長崎国際大学が2000年に開学するというポスターを見て、「この大学に入って精神保健福祉士になりたい!」と私が思ったのは、35歳の秋でした。当時は小学校と幼稚園に通う2人の子どもを育てている真最中で、両立は困難だろうと言う人もいましたが、下の子の小学校入学と同時に私も本大学へ入学しました。早いもので、あれから11年半の年月が流れました。私の学生生活を振り返ってみると、辛かったこと楽しかったこと苦しかったこと…多くの思い出が宝物として溢れ出でます。一番辛かったのは、1年生の時、同じ教養セミナーで学んだ仲間がわずか18歳で他界したことです。私のたった半分の人生しか歩んでいないのに、志半ばでこの世を去ってしまった彼の死を受け入れるのは、私だけではなく多くの学生が苦しんだことと思います。けれど私達は、この経験から多くのことを学ばせてもらったと思っています。なぜ精神保健福祉士を目指そうとしたのか初心に返る時、必ず彼を思い出します。こうやって私達一期生は、彼の志を引き継いでいるのです。

人生には、死もあれば生もあります。4年生の9月、同じゼミ仲間が長男を出産し、小さな仲間が増えました。厳しい指導で有名な(?)石倉ゼミに在籍していた私達は、大変緊張しながら卒論の指導を仰いでいました。先生の雷が落ちそうな瞬間、その小さな仲間はタイミングよく泣き、救いの天使になっていました。なんと先生自ら天使を抱き抱えてあやすのです!その小さな仲間も今では小学校2年生、月日の流れるのは早いものです。

長崎国際大学に入って、社会人仲間に出会えたことも大切な宝です。様々なことを真剣に議論し多くの刺激を受けました。そして若い仲間、彼らから多くの刺激を受け、子育てに反映させてもらいました。学部から院までの6年間は、私の人生の中で最も濃厚な日々となっています。現在は、相談支援事業所で精神保健福祉士として勤務しながら、精神保健福祉援助技術総論の非常勤講師を務めさせていただいている。また今夏は、日本精神保健福祉士協会から被災地支援のため、こころのケアチームの一員として宮城県東松島市で支援活動に参加させていただきました。卒業後に現場で経験したことや吸収したこと、実践していることを、非常勤講師として母校の後輩に伝える機会を与えていただいていることに、心から感謝しています。

建学の精神“いつも、人から。そして、心から。”を胸に、今後もしなやかに頑張りながら経験を積んでいきたいと思います。

「大学に来られた時には、是非お茶室へ!」

長崎国際大学同窓会 悠和会副会長 上原 久代



長崎国際大学を卒業後、大学に奉職し、今では職員として茶道文化の授業で学生にお茶を指導する毎日を送っています。皆様お元気にしていらっしゃいますか?

1期生として大学に在学し、卒業後も職員として大学と共に歩んでまいりました。日々感じている事ですが、大学は変化し続けています。初年度は人間社会学部のみだったのが、新たに健康管理学部が出来、次に薬学部が出来ました。私が卒業した学科である国際観光学科でも、コース制が出来より深く専門知識を学ぶことが出来るようになりました。しかし、変わらない部分もあります。それは、人を思いやる気持ちです。友達同士思いやり☆先生と学生が思いやり☆先輩と後輩が思いやる☆…いたるところで相手を思いやる気持ちというのを感じています。これも、長崎国際大学ならではだと思っています。そんな学生だからこそ、社会に出ても相手の事を思いやり、行動することの出来る人材が育成できると信じています。

そして、私達同窓会役員はこれからも長崎国際大学の発展の為に活動をしていくよう努力してまいります。さらに、みんなが卒業した後も大学に戻ってこられるような環境作りをしていきたいです。是非今度大学に遊びに来た時には、お茶室に足を運んでみませんか? 一服のお茶と共に懐かしい話に花を咲かせましょう。皆様の笑顔に会えるのを楽しみしております。

理事長 メッセージ

学校法人九州文化学園
理事長 安部 直樹



共にあり続ける

同窓生の皆さん、お元気でしょうか。皆さんの母校、長崎国際大学は、昨年10周年を迎えました。その大きな節目にあたり同窓会より、モニュメント時計および庭園整備一式を寄贈していただきました。大空に向かって一条に聳えるこのモニュメント時計は、昼夜分かたず未来への大学の歴史を刻んでいくことでしょう。また時計塔を囲むように配された壁面には、各年度の卒業生を象徴した砂時計が埋め込まれ、それらを彩る草花や樹木、ベンチにいたるまで、一つひとつに同窓生の想いが託されています。

ます。母校をお訪ねになった折には、是非お立ち寄りください。

さらにまた、同窓会費の一部を同窓会奨学金として、在学生に支給していただくことになりました。経済不況で、学業継続が困難な学生、また留学生のために、同窓会奨学金は大きな支えになります。心より感謝申し上げます。

さて、皆さん方はどのような状況の中にありますか。職業人として獅子奮迅、八面六臂の活躍をしている人、主婦となり母となっている人、はたまた自分探しの中で明日に期す願いで生活を続けている人、健康な人、苦悩の只中にある人…様々な中にはあります。生きることは、苦しさ、楽しさ、悲しみ、悩み等、多くの事を“経験”として受け止めなければならず、避けることが出来ません。その“経験”こそが生きることに他なりません。

苦しい時には世間にもっと苦しんでいる人がいることに心を向けてみて下さい。東日本大震災では声をかけることもはばかれる、絶望の縁にいる人が大勢います。でも、明日に向かって歩こうとされているではありませんか。順調な日々の時にも、決しておごらず、悲しみの中にも悲觀し過ぎない、バランスの日々が大切です。皆さんは、何かの縁で本学に入学し、学ばれました。私たちはその縁を大切にしたいと思っています。

どうぞ母校を訪ねて下さい。母校はまた皆さんに違った生き方、違った見方を示唆できるかもしれません。いつも母校は皆さんと共にあります。母校の発展が皆さんとの期待に、答えになることを忘れることなく、私たちも明日に向かった大学づくりを頑張っていきます。

学長 メッセージ

長崎国際大学
学長 潮谷 義子



同窓会広報誌第3号に寄せて

今、長崎県では「梅屋庄吉」と「孫文」のお二人が、注目を集めています。百年の時を越えて、二人の友情は瑞々しく私たちの心に響きます。それは、きっと二人が“無私”的な心で未来の歴史を思い、国を愛し、人間を信頼した豊かな生き方が今日の社会において尚、希求されているからかもしれません。

一方、本大学の同窓会は、本格的な活動が始まって2年と浅い歩みではありますが、梅屋庄吉が孫文の志に巨額の資金を提

供したと同じように(持ち上げてはいませんよ)、愛校心と連帯感が發揮されていると思っています。

とりわけ、奨学金創設、東日本大震災の被災地においてボランティアをしたいと考えている後輩たちへの援助、資金提供は実際に、時宣に適った事業の振進とがなされています。改めて、折原会長をはじめ、同窓会の皆さんに心からお礼を申し上げます。

ところで、同窓会は、創立10周年記念として素敵な庭園、時計台を贈呈されました。同窓生の皆さまは、ご覧になられましたでしょうか。

おばあさん学長は、今日この頃、ヤキモキとした思いを抱いています。なぜかって?それは、この素敵な庭園で、誰か結婚の誓いをしてくれないかなーと願っているからです。「あの鐘を鳴らすのはあなた~」と和田アキ子さんの歌声を思い出しつつ、興味津々、期待大です。

野次馬!!と叱られそうですが、一人の女性が生涯に子どもを産む数(合計特殊出生率)は、1.39人です。働く人々が減り、社会保障費の比率が増加の一途を辿る日本の現状を考えると、ついでに、同窓生の皆さんに期待いたします。

今後とも、同窓会の存在価値が高まり、同窓生の皆さん方のご活躍が豊かでありますように祈念申し上げます。

東日本大震災に対する 長崎国際大学の取り組み

東日本大震災に対して同窓会より義援金を贈りました。

3月11日に起きた東日本大震災に直面し、地域、行政、個人を問わず多くの人が、今できることを考え、支援しています。長崎国際大学でも、義援金の募金活動や、支援物資の仕分けボランティアの参加など、多様な取り組みが行われています。その取り組みに賛同し、同窓会からも長崎国際大学を通じて義援金を贈りました。

東日本大震災に関するボランティア活動について

長崎国際大学では、3月11日に起きた東日本大震災に対する学生のボランティア活動をサポートするために4月にボランティアセンターが設立されました。設立に伴って長崎国際大学同窓会より学生のボランティア活動費として200万円の支援を行いました。

学生が被災地に行き災害ボランティアを行うことが決定し、長崎国際大学には岩手県岩手町出身の学生も在学していることから、ボランティア活動地域は岩手県を拠点に始めるようです。今後の現地で必要とされるボランティアの内容について知るためボランティア先遣隊として平成23年8月21日(日)～24日(水)まで岩手県沿岸部の山田町に坂本雅敏(社会福祉学科教授)、林俊介(健康栄養学科講師)、廣田和仁(薬学科講師)、勝本健太(事務局)の教職員4名が視察し、沿岸部の被害の大きさと、復興の遅れさらに、学生のボランティアの必要性を改めて実感したとのことでした。

長崎国際大学では、10月14日(金)～10月17日(月)の期間に、学生8名が岩手県に行きボランティア活動を行う予定とのことでした。

長崎国際大学同窓会 「悠和会」役員紹介

平成23(2011)年～24(2012)年度の役員が選出されましたのでご報告いたします。

◆平成23(2011)年～24(2012)年度役員

会長 折原 賢児(1期生・観光)

副会長 萩原 涼子(1期生・福祉)

上原 久代(1期生・観光)

理事 荒木 道子(1期生・観光)

萩原 圭一(3期生・福祉)

住吉 真美(5期生・栄養)

工藤 圭一郎(5期生・観光)

松田 悠香(3期生・栄養)

木村 勝彦(人間社会学部教授・特別会員)

監事 岩永 佳子(3期生・観光)

山本 祥代(5期生・観光)

同窓会登録のお願い

携帯電話で下のバーコードを読み取り、同窓会の登録をメールにて送信して下さい。



メールでの登録用コード



長崎国際大学HPへのリンク

平成23年6月4日(土) 第三回同窓会総会・懇親会が開催されました。



まず始めに、折原同窓会会長挨拶、安部理事長挨拶、議事に入りました。

平成22年度の事業報告と予算審議が行われ、総会議案は満場一致で可決承認されました。続いて、大学の現況報告と学生の活動状況の報告あり、無事に総会を終わることができました。

懇親会には卒業生30名、教職員27名)の計57名が集まりました。折原同窓会会長、安部理事長、挨拶の後、岸田さん(国際観光学科第4期卒業)の乾杯で懇親会がスタートしました。先生との再会を懐かしむ声や、同窓生同士での思い出話、同窓生と教職員が触れ合い大いに盛り上りました。途中、会長の折原さんによるライブが行われ、会

閉会の挨拶を社会福祉学学科長山本先生に行っていただき、また二年後もみんなで集まろうというしめくくりで万歳三唱を行いました。今回の懇親会は「一人ひとりが楽しく、参加してくれた同窓生がまた来たい」という空間を作ろうと思い実施してまいりました。二年後はまたたくさんの同窓生であふれることを期待しています。

なお徴収させていただきました会費は合計で53,000円集まりましたので東日本大震災の義援金として大学を通じて寄付を行いました。ご協力ありがとうございました。

また、同窓会総会ならびに懇親会に携わって下さった同窓会員・大学の教職員の方々にこの場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。



平成23年度 学生の主な活動成績

H23.4~

テニス部

- 全日本大学対抗テニス王座決定試合九州地区予選
女子1部リーグ／優勝
【出場メンバー】大島沙紀(観4)、大串優紀(観4)、齋藤志緒美(観3)、田崎千茶(観3)、熊本郁実(観3)、久場茉希(観3)、岡本明香里(観3)、長尾祐美(観1)、相良奈里(観1)

以上の結果により、
全日本大学対抗テニス王座決定試合出場権獲得

- 九州地区大学体育大会女子テニス 競技の部／優勝
- 九州学生春季テニス選手権大会
女子単複／優勝、準優勝 男子複／準優勝

以上の結果により、
全日本学生テニス選手権大会出場権獲得

- 九州学生夏季テニス選手権大会 単複優勝

ゴルフ部

- 西日本新聞社杯争奪九州学生ゴルフ選手権(平成23年5月9日～10日)
1位／山下 大介(観3) 5位／中野 舞久(観4)

以上の結果により、
日本学生ゴルフ選手権出場権獲得

陸上部

- 九州学生陸上競技対校選手権(平成23年5月20日～22日)
5000mW 1位／東 千恵(栄2)

以上の結果により、
日本学生陸上競技対抗選手権出場権獲得

準軟式野球部

- 全日本大学準硬式野球九州選手権
(平成23年5月20日～27日)
4位
以上の結果により、
全日本大学選抜準硬式野球大会出場権獲得

空手部

- 全九州学生空手道選手権(平成23年5月8日)
個人／3位 篠原 加奈(観1)
- 南部九州学生空手道選手権(平成23年5月29日)
団体／2位
以上の結果により、
全日本学生空手道選手権出場権獲得

アーチェリーサークル

- 九州学生アーチェリー王座決定戦
(平成23年5月3日～4日)
団体／2位

以上の結果により、
全日本学生アーチェリー男子王座決定戦

水泳競技(個人)

- 2011パンパシフィックパラ競技大会出場
(平成23年8月10日～14日：カナダ・エドモントン)
岩本 将希(薬1)

「2011 パンパシフィックパラ水泳競技大会」 出場に対して同窓会より激励しました。

薬学部1年 岩本 将希君が、8月中旬にカナダで行われた「2011 パンパシフィックパラ水泳競技大会」に、日本選手団の一人として出場することが決定したことを受け、さる、8月5日、大学本部において、同窓会より、支援金を贈呈し激励しました。



「2011 パンパシフィックパラ水泳競技大会」が8月10日～8月14日までカナダ エドモントンで開催されました。

【大会結果】

100mバタフライ→予選落ち	100m自由形→6位
50m自由形→予選落ち	200m個人メドレー→8位

【大会に出場した感想】

今の自分は日本国内では通用しても海外ではまったく通用しなくて自分の力不足を痛感した大会でした。

【今後の抱負】

自分と世界レベルの差を感じることができ自分の改善すべきところも指摘されたのでそれらを克服した世界に挑戦したいです。

モニュメント時計完成披露式典のご報告

平成23年6月4日に行われた第二回同窓会総会の後に、「モニュメント時計完成披露式典」が行われました。このモニュメント時計は、長崎国際大学同窓会より、母校の10周年を記念して贈呈させていただいたものです。

テープカットと共にモニュメント時計の鐘が鳴り響き、会場全体は温かい拍手と笑顔に包まれていました。



テープカットの後には折原会長からモニュメント時計及び周辺整備に込められたコンセプトの説明がありました。

長崎国際大学のモットーである“いつも、人から。そして、心から。”をコンセプトとしており、この空間が青春時代を過ごす学生の憩いの場となり、卒業生の思い出の場になることを期待したいとの熱い想いが語されました。



長崎国際大学同窓会
モニュメント時計のコンセプトのひとつである「愛」!!

第4期生 国際観光学科卒業

吉永 智晴さんがこの度、結婚することになり、モニュメント時計の前で完成後初の結婚式の前撮りを行ってくれました。モニュメント時計の前での写真撮影は幸せに満ち溢れた表情でした。



同窓生が愛校心を持っていますととても幸せなことです。
末永くお幸せに....

こんにちは、国際観光学科第5期卒業生の片山亜津子です！

国際観光学科卒業 5期生 片山亜津子

去る平成23年6月4日(土)、第三回同窓会総会及びモニュメント時計完成披露式典、懇親会に参加させていただきました。

皆さんに実際にお会いするまでは「みんなどうしているかな？」とドキドキしていましたが、久々にお会いする先生方や先輩方、同窓生が皆変わっていなくて、学生時代に戻った気分になりました。それと同時に、卒業してから、早いものでもう4年も経過したことには気が付かされて、月日が流れるのはあつという間だとしみじみ感じました。

私は大学が大好きなので今もよっしうう大学に遊びに来ていますが、10周年記念品として贈呈されたモニュメント時計台が、いつ帰って来ても、「おかえり」って言ってくれているような気がします！

温もりや思い出が沢山詰まった長崎国際大学☆こんな素敵な大学は何処にもないです
☆卒業生の皆さん、次の同窓会総会でお会いしましょう！



前列左:片山亜津子さん

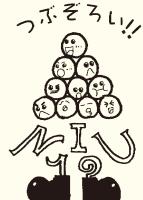
第12回開国祭 大学祭 のご案内

〈テーマ〉
つぶぞろい～日本が一つになるとき～

今年も「開国祭」の季節がやってきました！開国祭実行委員は日々と準備を進めています。多くの方々に来ていただき、満喫していただこうと、多数のステージ企画・模擬店・学術発表などのイベントを用意しています。懐かしい母校に帰ってこられませんか？当日先輩方にお会いできるのを楽しみにしています。

今後とも開国祭へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

開国祭実行委員 山田 優輝



日 時／2011年10月29日(土)、30日(日) 場 所／長崎国際大学 時 間／両日ともに9時～
催し物／学術研究発表、模擬店&模擬店コンテスト、恒例の『ラムネ早飲み』他学生パフォーマンス各種、エイサー演舞、キッズランド他

SPECIAL EVENT

Vol.1 松木安太郎 講演会



テーマ／「検証! サッカー日本代表」

日 時／2011年10月29日(土)

開 場／13時(開演13時30分)

場 所／4101教室

*当日整理券を配布いたしますが席数に限りがありますのでご了承ください。

【松木安太郎プロフィール】

小学生で読売クラブ(現東京ヴェルディ)に入団、1983年には日本リーグ初優勝をはじめ数々のタイトルを獲得した。ロス五輪予選、メキシコW杯予選、ソウル五輪予選などに出場。1990年に現役引退は、多くのコーチや監督を経て、現在は解説者として活躍する。

Vol.2 スキマスイッチ スペシャルライブ



日時／2011年10月30日(日)

開場／14時30分(開演15時30分)

場所／長崎国際大学体育館(全席指定)

●一枚2,500円(一般)で、ローソンチケット、ローソン各店、チケットぴあ、ファミリーマート各店等で好評発売中！

【スキマスイッチプロフィール】
2003年「view」でメジャーデビュー！ 同曲が全国30局ものFM/パークレイ&ヒーローラーテーションを獲得。「全力少年」等数々のヒット曲をリリースし、2007年に初の全国アーナーナーも行い約10万人を動員。温かく包みこむような歌声とサウンドクリエイティ力は心の琴線を震わせるだろう。

チケット詳細につきましては、開国祭ホームページをご覧下さい。皆様のご来場を心よりお待ちしております。 開国祭実行委員一同